



満開の八重桜の下で（詳細はP8）

やすらぎ

題字：佐藤喜次さん筆（特養住民）

No. 52

2011 夏号

平成23年6月25日発行

主な内容

新施設長就任	P 2
ぶなの園大運動会	P 3
新職員のご紹介	P 4
平成22年度決算報告	P 5
おすすめレシピコーナー	P 6

六月より新施設長就任

特別養護老人ホーム ぶなの園

大変お世話になりました



平成二十一年十二月の施設長就任以来一年半、五月三十一日をもって退任させていただきました。二年の任期満了を待たずに退任ということは誠に私の不徳のいたすところでありますが、私の健康不安を救済するが如くに、やすらぎ会発足当時から職員で、この春定年退職された平川縫子さんに引継ぎできたことは、願ってもない施設長の最適任者であるだけに幸運なことでありました。

私は地域住民との協働による福祉施設づくりをめざしてきました。そのための「地域懇談会」では、皆さんから切実かつ貴重なご提言をいただきました。また、やすらぎ会職員有志による地域に積極的な足を運ぶボランティア活動も高い評価をいただき、三月の大震災には皆さんから多大のご支援を賜りましたことに心より厚く感謝申し上げます。

今後とも、やすらぎ会事業に変わらぬご支援・ご鞭撻をお願い申し上げます。私の在任中のご指導・ご協力にも深く感謝申し上げます。退任の言葉といたします。

平成二十三年六月

米澤 一男

どうぞよろしく お願いします



平成二十三年六月一日をもちまして、前施設長米澤一男氏の後任として施設長に任命されるとともに、社会福祉法人やすらぎ会理事に選任され就任いたしました。歴代の理事、施設長に比ばますと本当に初心者でございますが、皆様方のご支援ご指導を賜りながら、西和賀町の社会福祉の発展と充実に努力いたす所存でございます。私どものぶなの園は平成二十一年に町より建物等の無償譲渡を受けましたが、地域が必要として建てられた施設の目的は変わることはないと思っております。

私どもは主に介護保険事業を営んでいる法人ですが、それだけにとどまることはありません。子供から元気なお年寄りの方たち、そして障害を持つている方々までが地域の拠点として、この施設や人材を活用していただくことが当法人のあるべき姿だと思っております。地域の様々な団体、事業所と一緒に、自分たちが暮らす西和賀町をどうすれば良くできるかという思いを共有し、実践していければ幸いです。今後ともやすらぎ会に対する皆様のご指導ご支援をお願いいたします。

平成二十三年六月

特別養護老人ホームぶなの園
施設長 平川 縫子

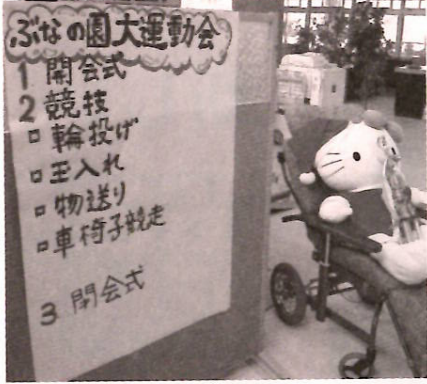
ぶなの園 大運動会



西和賀町の小中学校では、毎年5月に運動会が開催されています。負けずぶなの園でも開催しちやおうということで、5月26日にぶなの園施設内で大運動会が実行されました。

チームは1・2丁目住民チームと3丁目住民チームの対抗戦、輪投げや玉入れなどの種目でかなり盛り上がりました。種目ごとにきちんと点数をつけ、総合優勝チームには豪華トロフィーを用意したこともあり、優勝めざして頑張ろうという気迫がすごかったです。全部で3つの種目を行ない、結果は2対1で1・2丁目住民チームの優勝。代表の高橋長久さんが大きなトロフィーを受け取りました。

この運動会が毎年開催されるかはわかりませんが、子どもたちの応援に出かけるのと同じくらい、自分たちで競技することの楽しさを感じた運動会だったのではないのでしょうか。



楽しい種目がいっぱい



玉入れ競技もひと工夫



興奮の物送りゲーム



輝かしいトロフィーを手に



優勝した1・2丁目住民の雄姿

震災から三カ月…

三カ月前の大震災、比較的被害が少なかった西和賀町ですが、ぶなの園のような施設にとっては大変な非常事態でした。医療処置で電気を必要とする方もおりますし、寒さ対策、食事の提供などをどうするか…。

そんな不安を希望に変えてくださったのが、利用者の家族の皆さん、そして普段から支援をしていただいている地域の皆さんでした。地震直後にかけつけてくださった方、米や野菜などの食材を届けてくださった方々、職員の体調まで気遣ってくださいました。

あの日から三カ月が経過し、これから重要なことは、いつまた襲ってくるかもしれない非常事態にどのように備えていくかです。多くの方の大切なものを奪ったあの震災を、記憶から失くしてはいけません。ご支援、ご協力くださった皆様改めて感謝申し上げます。



平成22年度 社会福祉法人やすらぎ会
ぶなの園・かたくりの園決算報告

貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表表体。資産の部、負債の部、純資産の部の各科目と金額を記載。

事業活動計算書

平成23年3月31日現在

(単位:円)

事業活動計算書表体。収支の各科目と金額を記載。

収支計算書

平成23年3月31日現在

(単位:円)

収支計算書表体。経常活動、施設整備、財務活動による収支の各科目と金額を記載。

- ①藤原 希
②特養ぶなの園
介護職員
③北上市
④音楽鑑賞、
ニコ動鑑賞



⑤まだまだ不安ばかりですが、利用者の方と接することはとても楽しいです。信頼される介護士をめざして頑張ります。

- ①菊池 千秋
②特養ぶなの園
介護職員
③北上市
④音楽鑑賞



⑤4月から社会人ということで不安もありますが、何事にも諦めずいろいろなことに挑戦して頑張っていきたいです。

- ①高橋 愛子
②特養ぶなの園
介護職員
③西和賀町蛭山
④好きな音楽を聴きながらドライブ
読書(マンガ)



⑤介護は初めてで不安ですが、皆さんからご指導いただいて、一つ一つですが確実に身につけていきたいと思っています。

- ①米澤 大地
②デイぶなの園
介護職員
③西和賀町太田
④音楽鑑賞、
カラオケ



⑤思いやりの気持ちを忘れず、報告、連絡、相談、そして連携を重ね、利用者や職員の皆さんとの信頼関係を築いていきたいです。

新しい顔ご紹介

やすらぎ会の臨時職員として今年度4月及び5月から勤めているフレッシュな4名をご紹介します。一生懸命頑張っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします!

- ①氏名
②職種
③出身
④趣味
⑤意気込み

にぎやか♪さなぶり祭り

さなぶり祭りと銘打って、6月7日ぶなの園では川舟保育所の子どもたちによる田植え踊りなどのステージを楽しみました。昔は農家にとって最高の楽しみであった「さなぶり」、ぶなの園住民にとっての最高の楽しみは子どもたちとのふれあいです。あまりにかわいくて、涙が止まらなかった住民もありました。そしてお昼は、豪華さなぶり弁当に舌鼓。秋の大豊作を願って…。



ぶなの園家族総会

特養の家族懇談会及び家族会総会が4月17日に行なわれました。懇談会では新年度体制や新任職員の紹介、スプリンクラー設置工事などについて報告させていただきました。そして家族会総会では決算報告などのほか、家族会役員の改選が行なわれ、23年度の役員が選出されています。家族会の支えが大きな力となっておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

- 平成23年度 ぶなの園家族会
会長 真壁 信男 (上野々)
副会長 大石 カヤ子 (新町)
" 佐々木 信男 (下の沢)



手の中で花が咲きました



涼しげな作品の完成です

かたくりの園では、毎日のアクティビティの時間に利用者の方によるさまざまな創作活動を行なっています。その中の一つに、色紙などを使った花の装飾があります。白一色の雪に囲まれた長い冬を暮らしていると、春が待ち遠しくなります。そこで、きれいな色を見ながら、指先を使っての花作りが始まります。

昨年は、桜の花をつくり、壁に飾りました。今年は立体的なものをイメージし、うす紫を主とした【藤の花】に挑戦です。花びらの部分を折り込み、のり付けする工程を根気よく続けて約1ヶ月半、

情報発信！在宅サービス 手作りの藤、色鮮やか

5月の初めには小さいながらも見事な藤棚が仕上がりました。「あやくきれいだ」「うまく作ったなあ」などの利用者さんの声があがり、創作チームはとても喜んでいました。なかには「おらもやってみたいな」という方もいらつしやいました。これから暑い夏がやってきます。さわやかな薫風を感じていただけたら良いですね。

デイサービスセンターかたくりの園

あしあと

法人の主な動き

- | | | |
|--|---|--|
| <p>【3月】</p> <p>1日 課長会議</p> <p>8日 出張理容</p> <p>11日 すしバイキング</p> <p>17日 在宅第三者評価委員会</p> <p>17日 評議員会</p> <p>18日 理事会</p> <p>22日 人材登用試験</p> <p>23日 春の彼岸法要</p> <p>25日 パート職員採用試験</p> <p>25日 感染症対策委員会</p> | <p>【4月】</p> <p>1日 辞令交付式</p> <p>課長会議</p> | <p>【5月】</p> <p>5日 出張理容</p> <p>11日 ばっけの会総会</p> <p>15日 全職員会議</p> <p>17日 特養家族懇談会</p> <p>18日 特養家族会総会</p> <p>18日 ホーム喫茶</p> <p>22日 職員採用試験</p> <p>22日 町議員選挙不在者投票</p> <p>25日 入所検討委員会</p> |
|--|---|--|



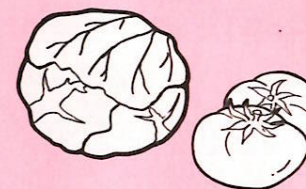
吉田栄養士の おすすめレシピ コーナー

おすすめメニュー その5 チーズ入りフライ

平成23年5月22日(日) ふなの園ランチメニューの逸品

材料 (2人分)

- | | |
|----------------|-----------------------------|
| はんぺん……………1枚 | 油……………適量 |
| スライスチーズ……………1枚 | 付け合わせ
キャベツ
トマト
レモン |
| 小麦粉……………適量 | |
| 卵……………適量 | |
| パン粉……………適量 | |



作り方

- ①はんぺんに切り込みを入れる
- ②切り込みにチーズを挟む
- ③小麦粉、溶き卵、パン粉の順でしっかりと衣をつける
- ④揚げ油でキツネ色に色づく程度に揚げる
- ⑤食べやすい大きさに切り、お皿に盛ってキャベツ、トマト、レモンをそえる

POINTはここ♡

はんぺんの切り込みは結構深めにしないとチーズがちゃんと入りませんよ
揚げすぎるとチーズが出てきちゃうので注意！

アレンジしちやおう♡

お好みで納豆、ハム、大葉を入れてもOK
チーズはピザ用チーズでもOK

はい、できあがり♡ (1人分 89kcal)



■東日本大震災の発生から三ヵ月、復旧・復興・原発事故をめぐる対応は収まる気配はない。大震災は「未曾有」とか「想定外」という言葉が使われていた。マグニチュード9.0、津波の高さ38m近くに達し、二重の構えて港を守り、海外からも視察が来るほどの防潮堤を乗り越えるなど、誰もが思いもしなかった。これから始まる復興への道は厳しい。しかし、多くの人々から温かい手が差しあべられていくこと、互いの助けあいの絆が深まること、何よりもどのような町にしたいか共に考えることが大事になる。忘れてならないことは、今を「終りの時」とし、地震などを「産みの苦しみの初め」とすることだ。■「世界の終末が明日であろうとも、私は今日リノゴの木を植える」と言った賢人がいる。今なすべきことを教えている。他者を思いやる優しさの木だろうか、本質と向き合う対峙の木だろうか。

和賀川
21
理事長 高橋 一雄

□特別養護老人ホーム ぶなの園

□デイサービスセンター ぶなの園

□ホームヘルプステーション ぶなの園

□西和賀介護相談室

西和賀町沢内字太田2地割135番地

電話 0197-85-2322

FAX 0197-85-2317

Eメール bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp

□高齢者生活福祉センターかたくりの園

西和賀町沢内字大野17地割140番地1

電話 0197-85-3388

FAX 0197-85-3389

(発行・編集)

社会福祉法人やすらぎ会

広報委員会

平成23年3月～5月

【ご寄付】

- ・高橋秀一様
- ・高橋ヨシ様
- ・井口文子様

【ご寄贈】

- ・高橋秀一様
- ・中村タエ子様
- ・小田島早恵子様
- ・佐藤タダ子様
- ・米澤伸一様
- ・高橋ヨシ様
- ・久保タエ子様

【ボランティア等】

- ・どれみの会様
- ・太田婦人会様
- ・泉沢婦人会様
- ・おはなしきらきら様
- ・黒淵公一様
- ・佐々木エリ子様
- ・高橋昭土様
- ・高橋和子様
- ・深澤ノリ様

あたたかい善意を頂戴し
厚くお礼申しあげます

表紙の写真

5月中旬晴天の日、場所は銀河ホール近くの八重桜の下、デイサービスぶなの園の皆さんでお花見ドライブに出かけた時の一コマです。見事に色づき大きく開花した花々は、美しさを通り越して大迫力！西和賀の遅い春にはパワーがみなぎっています。



編集後記

心落ち着きます、夜の蛙の合唱。いろんなタイプの鳴き声があり、途切れることのない絶妙なハーモニー、まさに楽譜のない音楽会です。そんな環境で眠りにつくことができるのは、田舎の特権と言えるでしょう。小さい頃から当たり前に入ってくる夏の音ですが、大人になった今、これを絶やしてはいけなさと強く思います。当たり前ではない時代が迫っているからです。日本の、西和賀の自然と農業を守らなければ！

W・T